文部科学省検定済教科書

|  |  |
| --- | --- |
| ９ | 開隆堂 |
| 論Ⅲ 702 |

令和6年度～　高等学校外国語科「論理・表現Ⅲ」

**APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION Ⅲ**

**教科書調査研究の観点**

この資料は，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則って作成，配布しております。

**［観点の要約］**

　言語の働きの観点で整理・配列した既習表現の復習から始まり，導入・定着・発信と段階的に力がつくよう配慮されている。写真やイラストが豊富であり，生徒にとって身近な登場人物や話題により，生徒の学習意欲の向上が期待できる。２部構成をとっており，第１部ではくり返し言語活動を，第２部では論理的な表現活動を実践することができる。全巻を通じて，発信能力を着実に育成することができる構成となっている。

**［内容］**

●既習表現の復習から定着・発信まで，段階的に力がつくよう配慮されている。

●PART 1（Lesson 1～8）の本文対話（Model Dialog）ではさまざまなトピックが扱われており，興味・関心を持って学習できるよう配慮されている。

●PART 1ではターゲットとなる表現を「Focus」で理解し，「Exercises」の練習問題を通して定着できる。また「Connecting Activity」で場面シラバスでの表現力の基盤を作ることができる。

●PART 1の「Main Activity」では，生徒にとって身近な問題について考え，３つのステップで段階を追ってターゲットの言語活動を行い，表現力を高めることができる。

●PART 2（Lesson 9～12）ではパラグラフ・ライティングやプレゼンテーション，ディスカッション，ディベートを重点的に扱い，論理的な発信能力を高めることができる。

**［組織・配列と分量］**

●本文対話（Model Dialog）は，ほとんどが4～5ターン程度であり，多様な表現を取り上げながら，負担になりにくい分量におさえてある。

●PART 1の通常課は，3見開き6ページで構成されており，ターゲットとなる表現の導入から定着，発信まで段階的に力がつくよう配慮されている。

●PART 1の通常課ではBasic ActivityやConnecting Activity，Main Activityなどの言語活動をくり返し行い，発信能力が強化される構成となっている。

●「Break Time」が3ヶ所に設けられており，ゲーム感覚で英語の知識を増やすことができる。

**［表記と表現］**

●PART 1の通常課の扉写真や本文対話（Model Dialog）に登場するキャラクターにより，学習意欲を高められるよう配慮されている。

●内容の理解でつまずかないよう，Model Dialogの日本語訳が巻末付録として掲載されている。

●指導書にはワークシートや評価資料が充実しており，指導しやすい教科書である。